

「再生可能エネルギー」について考えてみよう!

おたずね/新エネルギー推進室 ☎ 21-6541

- 東日本大震災による原子力発電所の事故を受けて、我が国のエネルギー政策の見直しが行われており、再生可能エネルギーに対する注目が高まっています。
- 皆様の生活にも深い関係のある再生可能エネルギーについて、わかりやすくシリーズで紹介します。

第1回 「そもそも、再生可能エネルギーって何ですか？」

再生可能エネルギーとは?

- 「再生可能エネルギー」とは、**太陽光、風力、バイオマス、地熱、水力**など一度利用しても繰り返し利用でき、**なくならないエネルギー**のことです。
- これに対し、石油、石炭、ウラン等は使った分だけ減り、いずれ採れなくなると言われています。

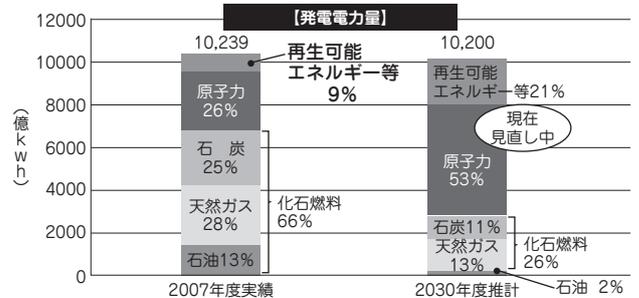
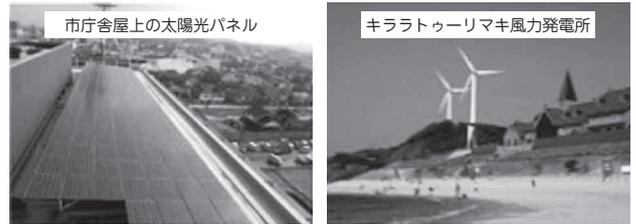
石油は今後採れづらくなると言われ、価格が上昇傾向にあります!

再生可能エネルギーの割合

- 我が国の発電電力量に占める再生可能エネルギーの割合はどれくらいでしょうか?
実は約9%しか導入が進んでおりません。
- これに対し、化石燃料は66%、原子力は26%を占めています。

原子力の割合を減らすためにはどうすればよいでしょうか?

【出雲市にある再生可能エネルギー施設】



再生可能エネルギーの長所・短所

- 地球環境にやさしい再生可能エネルギーですが、なぜ導入が進まないのでしょうか? それは以下のよう
な短所(課題)があるからです。今後導入を促進するためには課題の解決に向けた取組が必要です。

長所

▶国内で自給可能

→現在は我が国で必要なエネルギーのうち、たった4%しか自給できていません。
(石油はほぼ100%輸入し、約9割は中東から)

アメリカ60%、中国90%を自給しています!

中東で戦争が起きたら?

▶地球温暖化の防止→CO₂排出量が少ないです。

▶環境関連産業の創出

→新たな産業創出により経済の活性化が期待されます。

京都議定書の約束は果たせる?

地域ハンデが少ないため、積極的に導入促進!

短所

▶発電量が不安定

→日照や風況に左右され、安定的な発電が難しいです。

冬季雷でキララトゥーリマキ風力発電所が故障!

蓄電池の研究等が進められています。

▶電気の質(電圧・周波数)が不安定

→工場の機器等に影響を与えてしまいます。

▶発電コストが高い

→電気料金の値上げに繋がります。

石炭約6円/kwhに対し、太陽光は約50円/kwh!

コラム

再生可能エネルギー固定価格買取制度とは?

- 再生可能エネルギーを用いて発電した電気を、電力会社が買い取ることを義務付けるものです。
- 本制度の導入により、再生可能エネルギー発電事業に参入する事業者が増え、再生可能エネルギーの導入が促進されることが期待されています。

来年7月開始!

【編集後記】

- 今回の内容はいかがでしたでしょうか。わかりやすくなるよう努めてまいります。
- ご不明な点等がありましたら、新エネルギー推進室(21-6541)まで、お気軽にお問い合わせください。

次回は出雲市の新エネルギーの取組についてご紹介します!



出雲弥生の森博物館キャラクター やすみちゃん

新エネルギー推進室ホームページをリニューアルしました!

<http://www.city.izumo.shimane.jp/www/section/000000000000/1301563045921/index.html>

「日本の心のふるさと出雲」を 応援していただける方をご紹介します

出身地などの自治体に寄附できる「ふるさと納税制度」により、出雲市にも多くの皆さまからご寄附をいただいております。

市では引き続き、「日本の心のふるさと出雲」応援寄附金として広くご寄附を募っています。年末年始に帰省されるご家族、ご友人など“出雲を離れて全国で頑張っている皆さん”“出雲に心を寄せていらっしゃる皆さん”に、広く本制度をPRしていただきますとともに、ふるさと出雲を応援（ご寄附）していただける方を、ぜひご紹介いただきますよう、お願い申し上げます。

神西湖畔からの日の出

◎ 平成23年度は、寄附金を下記の事業に活用しています。

- 歴史文化資源の保存・活用や出雲の魅力の全国発信など、観光振興に資する事業
▽おもてなし環境づくりなど観光誘客推進事業
- 高齢者の「人生100年・生涯健康」に資する事業
▽高齢者福祉タクシーや緊急通信システム事業など
- 産業・福祉・教育・環境などの充実・発展に資する事業
▽幼稚園図書購入やブランド商品認定事業など
- その他事業
▽町内防犯灯設置補助や出雲ブランド推進事業



幼稚園での絵本・読書会

ご寄附いただくと、所得税と住民税から寄附額が一定の限度まで控除されるほか、出雲市独自の取り組みとして、市外在住で10,000円以上寄附された方を対象に、出雲市特産品（5,000円相当）を進呈します。（平成23年度特産品 24品目）

進呈させていただく特産品の一例



出雲そば



斐川からのおくりもの



祝 福



いずも和牛肉



干物セット

※平成24年度進呈特産品について、市内事業者からの提案を募集しています。（公募締切1月10日）

ふるさと納税とは

出身地などの自治体に寄附を行った場合に、寄附金のうち2千円を超える部分について、住所地の自治体に納める住民税額の約1割を上限として、所得税と住民税を合わせて税額控除する制度です。

※事業の詳細及び平成22年度寄附者一覧(掲載希望者のみ)につきましては、市ホームページ(<http://www.city.izumo.shimane.jp>)をご覧ください。

お問合せ／出雲ブランド室 TEL 21-6274